

千葉大学「未来型公正社会研究」第3回公開講座

コミュニティの幸福と公正

Chiba Studies on Global Fair Society 3rd Open Lecture
Chiba University Leading Research Promotion Programme

[日時] 2017年 **11月22日** [水] 16:10-18:00 (受付開始15:30)

[場所] 千葉大学 西千葉キャンパス 法政経学部棟 105教室
※日本語への逐次通訳あり

[スピーカー]



コミュニティの良き状態の理解と促進

アイザック・プリレルテンスキー (マイアミ大学教授)

“UNDERSTANDING AND PROMOTING COMMUNITY WELL-BEING”

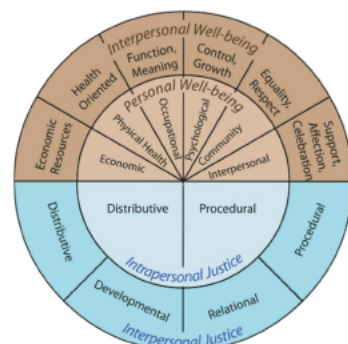
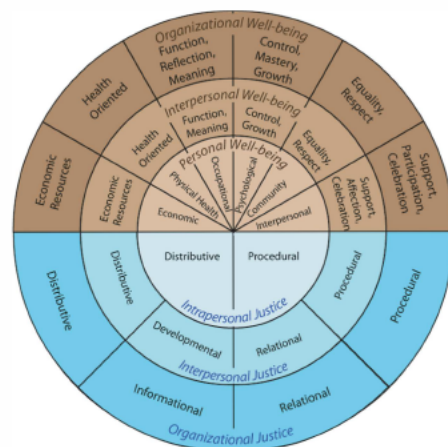
Prof. Isaac Prilleltensky (Miami University)

[コメント] 石戸光 (千葉大学大学院社会科学研究院教授)

[司会・進行] 小林正弥 (千葉大学大学院社会科学研究院教授)

アイザック・プリレルテンスキー

アルゼンチン生まれ、イスラエル、カナダ、オーストラリア、アメリカにて教鞭を取る。研究関心は、個人・組織・コミュニティにおけるウェルビーイングの発展、ウェルネスと公正の統合などにある。近年は個人・コミュニティ・職業・心理的・身体的・経済的ウェルビーイングの進展にむけたオンラインでの活動や評価に関する学際的な研究チームを率いている。2014年度アメリカ心理学会 Division 17 Society for Counseling Psychology "Lifetime Achievement Award in Prevention"を受賞。



[主催] 千葉大学リーディング研究育成プログラム「未来型公正社会研究」

[共催] 科学科研究費助成事業 新学術領域研究(研究領域提案型)「計画研究A02 政治経済的地域統合(課題番号16H06548)」(研究代表:石戸光)

[後援] 千葉市教育委員会 [連絡先] 千葉大学 法政経学部 公正社会研究会 leading-21@chiba-u.jp